

次期府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

令和元年 9 月 19 日

総務企画部

(政策企画課)

1 趣旨

本年度で計画期間が終了する府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）について、府中町第4次総合計画（以下「総合計画」という。）との連携をより進めるため、令和3年度から次期総合戦略を開始するとともに、現総合戦略は計画期間を1年間延伸するもの。

2 概要

総合戦略は、本年度で計画期間が終了するが、まち・ひと・しごと創生法により地方公共団体は策定の責務を有していること、総合戦略に掲げている人口減少対策は総合計画にも包含される共通の重点課題であることから、終了後も継続して取り組むものとする。

このことについて、総合戦略と総合計画は、長期スパンでの人口減少対策といった点で共通の目的を持つものであり、一体的に策定し連携のうえ推進すべきであると考えられる。よって総合戦略については、総合計画の前期計画期間の終期である令和2年度末まで1年間延伸することとし、計画期間が同じ5年間である総合計画後期に合わせて令和3年度から同時に進行するよう計画期間の調整を行うこととする。

○ 総合戦略延伸のポイント

- ・ 延伸にあたっては、基本的な考え方や基本目標、KPI（重要業績評価指標）自体については変更せず、これまでの進捗を踏まえてそれぞれの目標値を設定する。

○ 次期総合戦略策定のポイント

- ・ 総合戦略と合わせて策定した人口ビジョンについては、策定後の実績値や国が公表する各種データを踏まえて見直しを行う。
- ・ 策定に当たっては、総合戦略の当初策定時と同様、アンケート・パブリックコメントにより住民意向の反映を行う。また、これまでの取組を検証して抽出した課題のほか、令和元年12月に策定予定の国の次期総合戦略を踏まえて、内容を検討する。

【総合戦略の計画期間イメージ】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
総合戦略	現総合戦略（5年間）					▲ 当初 終期	▲ 延伸後 終期					
						1年間延伸		次期総合戦略（5年間）				
総合計画	計画前期（5年間）						▲ 中間 見直し	計画後期（5年間）				
											▲ 終期	

3 配布資料

- ・ 資料3-1 府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る改訂内容（案）について
- ・ 資料3-2 概要スケジュール（案）

府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る改訂内容（案）について

府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略について、対象期間を1年延伸し2020年度（令和2年度）までの6年間とすることについて、以下のとおり変更を行う。

1. 各指標の目標値の変更について

以下のとおり、各指標における目標値の変更を行う。

【凡例】目標値設定の考え方

A:現状の目標値の単純延伸 B:R1年度目標値の維持 C:H30年度現状値の維持
D:実績値の近似線から設定 E:施策、事務事業の目標値との整合

○基本目標

<子育て支援分野>

子育て世代女性 100 人あたり 0 歳児数	現状値(H30 年度)	変更前(R1 年度)	変更後(R2 年度)	考え方
	8.36 人	9.23 人	9.332 人	A

<生活利便の向上・地域の魅力の向上分野>

20~39 歳女性が前年の 19~38 歳女性比で 59 人増	現状値(H30 年度)	変更前(R1 年度)	変更後(R2 年度)	考え方
	29 人増	59 人増	59 人増	B

○具体的な施策と重要業績評価指標

(1) 広島都市圏で一番の子育て支援

	重要業績評価指標 (K P I)	現状値(H30 年度)	変更前(R1 年度)	変更後(R2 年度)	考え方
①	保育所の子ども一人当たり面積	3.26 m ² /人	2.62 m ² /人	3.26 m ² /人	C
② ③	子どもに遊びを教える等のボランティア活動の年間回数	9 回/年	8 回/年	25 回/年	D
④	「放課後児童クラブ」利用児童数	677 人	647 人	677 人	C
⑤	「放課後子供教室」参加希望児童のうち参加できる児童の割合	71.6%	88.0%	88.0%	B
⑥	学校の年間の県大会出場件数	37 件	45 件	46 件	A
⑦	中学校卒業時の英検 3 級以上取得率	41.1%	50.0%	50.0%	E
⑧	助成制度を利用できる子どもの推定数	5,769 人	5,629 人	5,670 人	E
⑨	成人が感染することがあまりない感染症の年間発生件数	138 件/年	336 件/年	138 件/年	C
⑩	子育て世代 (20~39 歳) 女性 100 人あたり 0 歳児数	8.36 人	9.23 人	9.332 人	A

(2) 子ども連れ家族の生活利便の向上

	重要業績評価指標 (K P I)	現状値(H30 年度)	変更前(R1 年度)	変更後(R2 年度)	考え方
① ~ ④	町内主要箇所の徒歩および自転車での1時間あたり通行者数	1,957 人	2,262 人	2,304 人	A
⑤	「つばきバス」の年間利用者数	185,471 人	191,000 人	191,000 人	E

(3) 子どもに伝える地域の魅力の向上

	重要業績評価指標 (K P I)	現状値(H30 年度)	変更前(R1 年度)	変更後(R2 年度)	考え方
①	レンタサイクルの年間のべ利用件数	1,042 人	250 人	1,042 人	C

2. 関連する事務事業の掲載について

それぞれの基本的方向に関連し、基本目標の押し上げに資する事務事業を参考として掲載する。

①子育て支援分野

- ・基本的方向：広島都市圏で一番の子育て支援

事務事業の名称	指標名称	現状値（H30年度）	R2年度目標値
任意予防接種費用助成事業	接種率（おたふくかぜ）	82.9%	90.0%
産科医等確保支援事業	産科医院数	1医院	1医院
子育て応援事業	子育て不安が解消された母親等の割合	不明	70%
不妊治療費助成事業	助成件数	116件	83件
養育支援訪問事業	訪問数	188件	200件
児童センター事業	利用者数（1日当たり）	287人	220人
放課後児童クラブ（留守家庭児童会）運営事業	受入児童数	790人	647人
ネウボラセンター事業	相談件数	3,020人	3,329人
地域子育て支援拠点事業	つどいの広場（出前講座）の参加者数	9,237人	8,600人
病児・病後児保育事業	利用者数	1,063人	1,440人
プラチナ保育支援事業	年間保育所入所率	117%	115%
保育所等創設助成事業	事業進捗率（事業費ベース）	—	100%
子ども医療費助成事業	助成制度を利用できる子どもの推定数	5,769人	5,670人
小中連携教育充実事業	主体的に学ぶ児童の割合（小学校）	82.2%	81.0%
	主体的に学ぶ生徒の割合（中学校）	74.1%	67.0%
体験活動推進事業	自分にはよいところがあると思える児童の割合	92.1%	81.0%以上
学校図書館教育充実事業	1か月に3冊以上本を読む児童の割合（小学校）	67.2%	73.0%
	1か月に3冊以上本を読む生徒の割合（中学校）	32.4%	35.0%
志を育てる教育事業	人に役に立つ人間になりたいと思う生徒の割合	95.5%	95.0%以上
グローバル教育事業	中学校3年生の英語検定3級以上取得率	41.1%	50.0%
コミュニティ・スクール推進事業	学校の教育を信頼（満足）していると答える保護者の割合	93.1%	90.0%

②生活利便の向上・地域の魅力の向上分野

- ・基本的方向：子ども連れ家族の生活利便の向上

事務事業の名称	指標名称	現状値（H30年度）	R2年度目標値
コミュニティバス運行事業	乗客数	185,471人	191,000人

- ・基本的方向：子どもに伝える地域の魅力の向上

概要スケジュール（案）

資料 3-2

府中町第4次総合計画の改訂及び次期総合戦略の策定について

[illegible]